



現 役選手たちが町を訪問 ロアツン熊本表敬訪問

4月11日(木)に開かれたロアツン熊本の表敬訪問。(株)アスリートクラブ熊本代表取締役社長の藤本靖博さんと「火の国もりあげタイ!」本町担当選手の阿部海斗選手と石川大地選手が本町に訪れました。表敬訪問ではユニフォームやのぼり旗を本町に寄贈。石川選手は「これから津奈木町を精一杯盛り上げていくのでよろしくをお願いします」と話していました。



↑阿部選手と石川選手ののぼり旗には直筆サインをいただきました



↓安全運転を呼びかける地元業者や各種団体

交 通事故ゼロを目指して 春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動が4月6日(土)~15日(月)の10日間に渡って実施。本町でも地元業者や各種団体の協力のもと、さまざまな啓発運動が行われました。10日(水)の交通事故ゼロキャンペーンではつなぎ文化センター前から水光社津奈木店の国道沿いで追突事故防止を呼びかけました。今一度安全意識を高め、思いやりのある運転をお願いします。

高 さ 80 年から見守るこいのぼり 重盤岩こいのぼり設置

4月19日(金)、重盤岩に大中小の3匹のこいのぼりを飾り付けました。突端に国旗掲揚台があり、毎年この時期にこいのぼりを掲げています。町職員がごつごつした岩肌を歩き、飾り付けました。初めて頂へ行った諫山拓哉さんは「町の美しい景色が一望でき、楽しかった」と話していました。5月上旬まで津奈木の空を泳ぐ予定です。



↑3匹のこいのぼりが大空に泳ぎ出しました



↓旭日単光章を受章した濱田さん

長 年にわたり町政に貢献 濱田亮さん旭日単光章受章

令和6年3月1日付の高齢者叙勲が発表され、濱田亮さん(平国下)が旭日単光章を受章しました。濱田さんは平成7年から平成19年の3期にわたり町議会議員を務められ、長年町政に貢献。濱田さんは「このような名誉な章をいただきありがたいと思います。これからも津奈木町のますますの発展を切に願っております」と話していました。

新 1年生にえんぴつ贈呈 あけぼの苑えんぴつ贈呈

4月5日(金)、あけぼの苑が新小学1年生27人分のえんぴつを贈呈しました。船場孝洋校長は「子どもの教育のためにうれしい寄付。大切に使用してもらいます」、施設長の上村道子さん(日添)は「子どもたちの学習の手助けに少しでも役立てていただけたら幸いです」と話していました。えんぴつは入学式で配布させていただきました。



↑船場校長にえんぴつを手渡す上村施設長(左)

期 待を胸に新たな学校生活始まる 津奈木中学校入学式

4月9日(火)、中学校入学式が開かれ、真新しい制服に身を包んだ28人が入学式に出席しました。高橋裕二校長は「夢の実現に向けて挑戦することを忘れず、自分がやるべきことを頑張りましょう」と激励。新入生代表の岡松奈月さん(古川)は「思いやりの心と何事にも諦めずに挑戦する気持ちを大切にしていきたい」と中学校生活の意気込みを述べました。



↑温かい拍手に迎えられ、堂々と入場する新入生



↓寄付金を渡す代表社員の竹田珠一さん(中尾)

亀 萬酒造から寄付金贈呈 亀萬酒造合資会社寄付金贈呈

4月4日(木)、亀萬酒造合資会社がつなぎ桜まつり&亀萬酒造新酒まつり合同開催のお礼として寄付金を贈られました。専務取締役の竹田瑠典さん(中尾)は「多くの方が来場され、感謝しています。このまつりが少しでも町のPRになればいいと思います。今後も津奈木町ならではのお酒作りに励んでいくつもりです」と話していました。



↓少し緊張しながらも、元気よく返事をする新入生

わ くわく、ドキドキ、ピカピカの1年生 津奈木小学校入学式

4月8日(月)、小学校入学式が開かれ、新1年生27人の学校生活が始まりました。新1年生たちは緊張した様子でしたが、一人ひとり名前を呼ばれると、元気よく「はい」と返事。船場孝洋校長は「将来の夢に向かって勉強やスポーツを一生懸命頑張ってください。先生たちは皆さんの夢を精一杯応援します」と式辞を述べました。